



2026 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社イメージ・マジック
代表者名 代表取締役社長 山 川 誠
(コード：7793 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 栗 原 俊 幸
(TEL. 03-6825-7510)

株式取得及び簡易株式交換による株式会社長谷川美芸の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 18 日開催の当社取締役会において、株式会社長谷川美芸（以下「長谷川美芸」といいます）の発行済み株式の一部を取得し（以下「本株式取得」といいます）、その後当社を株式交換完全親会社とし、長谷川美芸を株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下「本株式交換」といいます）を実施することを決議のうえ、同日付で株式譲渡契約を締結し、2026 年 10 月 2 日付で株式交換契約を締結予定となりますので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、簡易株式交換の手続きにより株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

記

1. 本株式取得及び本株式交換による完全子会社化の目的

当社は、「オンデマンドプリントプラットフォーム」の運営、及びそれに付随する IT ソリューション・製造システムの開発・提供を主たる事業としております。当社は、独自開発の SaaS 型受注管理システムと全国の製造ネットワークを融合させた「ものづくりの DX 化」を推進しており、国内最大級の受注基盤を保有する IT×ハードウェアのハイブリッド企業として成長を続けております。当社は「誰もがモノづくりを楽しめる、サステナブルなモノづくり社会」をビジョンに掲げ、欲しいものを、欲しい分だけ、最適なタイミングと価格で作れる「次世代型オンデマンドモノづくり」の社会インフラ化を目指しております。

AI 技術の発展により誰もがデザインを生み出せる時代が到来し、それをカタチにする製造インフラの価値は飛躍的に高まっております。当社は、AI への投資を加速させるとともに、無駄な在庫や廃棄を削減しあらゆるニーズに応えるオンデマンド生産の実現に向け、印刷・製造・素材・システム・物流の各領域において強みを持つ企業が連なる「ネットワーク」としての製造インフラ構築を戦略として推進しております。現在、拡大を続けるオンデマンドプリント市場において、機動的な生産キャパシティの確保と、高付加価値な特殊印刷技術の内製化は、当社のさらなる飛躍に向けた最重要課題の一つとなっております。

本株式取得及び本株式交換の対象となる長谷川美芸は、衣類へのプリント・二次加工を主体とし、特にアパレルプリントの代表的なシルクスクリーン印刷に関して、高度かつ専門的な加工技術および徹底した品質管理水準を有する企業であります。また、単なる受託加工にとどまらず、有名アパレルブランド等の多彩で意匠性の高い製品づくりを企画提案から量産まで行うといった、お客様の多様なご要望にお応えして事業を展開しております。長谷川美芸は、当社におけるシルクスクリーン印刷の最大の生産協力工場であり、両社はプリント加工への強いこだわりを共有し、かねてから親密な協力関係を構築してまいりました。長年の

取引を通じ、同社は当社プラットフォームを支える最も信頼すべきパートナーであります。

この度の長谷川美芸の株式取得については、当社の強力な集客力・IT 基盤と、長谷川美芸が培ってきた高度なアナログ技術・ノウハウを統合し、製造 DX を強力に推進することで、圧倒的な競争優位性を持つ次世代型インハウス製造拠点を共創することを目指すものです。両社の強みの統合は、付加価値の創出およびサプライチェーンの最適化による収益性の最大化に直結いたします。加えて、長谷川美芸にとっても上場企業へのグループ参画による経営基盤の安定化や、当社 IT 技術・顧客基盤の活用による既存事業のさらなる効率化と成長が見込まれます。これらにより今後のグループ全体の持続的な企業価値向上を実現する戦略的意義を持つものと確信し、同社を完全子会社化することといたしました。

2. 本株式取得及び本株式交換の方法

当社は、長谷川美芸の発行済株式 500 株のうち、本株式取得により 220 株を購入し、残り 280 株については、本株式交換により取得し、これらにより長谷川美芸を完全子会社化する予定です。なお、当社が本株式交換により交付する株式については、当社が保有する自己株式 120,000 株を充当するとともに、新たに株式 132,000 株を発行する予定です。

3. 本株式取得の概要

(1) 本株式取得の日程

(1) 株式譲渡契約締結決議取締役会 (当 社)	2026 年 9 月 18 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2026 年 9 月 18 日
(3) 株式譲渡承認株主総会 (長 谷 川 美 芸)	2026 年 9 月 28 日 (予定)
(4) 株式取得日	2026 年 10 月 1 日 (予定)

(2) 取得する子会社の概要

「5. 本株式取得の当事会社の概要」に記載のとおりであります。

(3) 本株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	長谷川 勝也
(2) 住所	福井県吉田郡永平寺町
(3) 上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人及びその近親者との間には、資本関係・人的関係・取引関係はありません。

その他、個人 1 名について当社との資本関係、人的関係、取引関係はございません。

(4) 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の個数 : 0 個)
(2) 取得株式数	220 株 (議決権の個数 : 220 個)
(3) 取得価額	相手先との取り決めにより非開示 ※なお、本株式取得における取得にかかる 1 株あたり価格におきましては、株式交換における 1 株あたり価格と同額となっております。
(4) 異動後の所有株式数	220 株 (議決権の個数 : 220 個) (議決権所有割合 : 44%)

(5) 取得価額の算定根拠

当社は、上記の取得価額を決定するに当たり、第三者算定機関であるウィルパートナーズ株式会社に算

定を依頼し、その算定結果を参考として両者間で協議した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。なお、ウィルパートナーズ株式会社の算定の根拠等は、「4. 本株式交換の概要（5）本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等」のとおりです。

4. 本株式交換の概要

（1）本株式交換の日程

（1） 株式交換契約締結決議取締役会 （ 当 社 ）	2026 年 9 月 18 日
（2） 株式交換契約締結日	2026 年 10 月 2 日（予定）
（3） 株式交換承認臨時株主総会 （ 長 谷 川 美 芸 ）	2026 年 10 月 2 日（予定）
（4） 株式交換の予定日 （ 効 力 発 生 日 ）	2026 年 10 月 26 日（予定）

（注）株式交換の予定日（効力発生日）は、両者の合意により変更されることがあります。

（2）本株式交換の方式

当社を完全親会社、長谷川美芸を完全子会社とする株式交換であります。本株式交換により当社から長谷川美芸の株主に交付する対価は、当社の株式のみとなります。

なお、本株式交換は、完全親会社となる当社については、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づいて簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ずに、完全子会社となる長谷川美芸については、2026 年 10 月 2 日に開催予定の臨時株主総会の決議による承認を受けて、同年 10 月 26 日を効力発生日として実施する予定です。

（3）本株式交換に係る割当ての内容

会社名	株式会社イメージ・マジック (株式交換完全親会社)	株式会社長谷川美芸 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る割当比率 (株式交換比率)	1	900
株式交換により交付する株式数	普通株式：252,000 株	

（注）株式交換比率及び交付する株式数等

長谷川美芸株式 1 株に対し、当社普通株式 900 株を割当て交付します。ただし、当社が本株式交換の効力発生日（2026 年 10 月 26 日予定）時点において保有する長谷川美芸の株式については、本株式交換による割当ては行いません。

本株式交換に際して、当社の普通株式 252,000 株を割当交付する予定です。なお、当社が本株式交換により交付する株式については、当社が保有する自己株式 120,000 株を充当するとともに、新たに株式 132,000 株を発行する予定です。

（4）本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

本株式交換により完全子会社となる長谷川美芸は、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行していないため当該事項はありません。

（5）本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

①割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換に用いられる株式交換比率の検討に際して、その公平性・妥当性を確保するため、独立した第三者算定機関であるウィルパートナーズ株式会社（本店所在地：東京都江東区、代表者：金

子禎秀)を選定のうえ、本株式交換における株式交換比率の算定を依頼することといたしました。当社は、本株式交換比率の算定結果を参考に、長谷川美芸の財務の状況、資産の状況、将来の事業活動の見通し等の要因を総合的に勘案し、当社及び長谷川美芸との間で株式交換比率について慎重に交渉・協議を重ねた結果、最終的に前述4.(3)「本株式交換に係る割当ての内容」に記載の株式交換に係る割当比率が、ウィルパートナーズ株式会社が算定した株式交換比率レンジ内であり、両社の株主にとって不利益なものでなく、妥当であるとの判断に至り合意いたしました。

なお、当該株式交換比率は、算定の基礎となる諸条件について重大な変更が生じた場合、両社間の協議により変更することがあります。

②算定に関する事項

ウィルパートナーズ株式会社は当社および長谷川美芸から独立した算定機関であり、当社および長谷川美芸の関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

③算定の概要

当社については、当社は上場会社であり市場株価が存在していることを勘案し、市場株価法によるものとしております。なお、2026年9月11日を基準日とする東京証券取引所グロース市場における直前1ヶ月間、3ヶ月間及び6ヶ月間の当社終値単純平均値を使用して算定を行っており、当社株式の1株当たり株式価値の評価レンジは以下のとおりであります。

算定方式	算定結果
市場株価法	1,415 円～1,521 円

一方、長谷川美芸については、非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためディスカунテッド・キャッシュ・フロー法(DCF法)を採用するとともに、比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから類似会社比準法を用いて株式価値の算定をしております。なお、DCF法の前提となる財務予測は、大幅な増減を見込んでいる事業年度が含まれております。具体的には、2028年度は前期比で当社子会社化による当社からの注文増および生産体制の増強により約15%の大幅な売上増となる一方、システム等による省力化等により販管費を抑制できることから、営業利益は前期比で約73%増を見込んでおります。

算定方式	算定結果
DCF法	684,735 円～1,600,841 円
類似会社比準法	1,278,234 円～1,702,615 円

DCF法及び類似会社比準法による各算定結果を踏まえ、両手法による株式価値の算定レンジが重複する範囲である1,278,234 円から1,600,841 円を、対象会社普通株式1株当たりの株式価値の評価レンジとしております。

これを前提として、当社普通株式1株当たりの株式価値を1とした場合の株式交換比率の評価レンジは、以下のとおりであります。

会社名	株式会社イメージ・マジック	株式会社長谷川美芸
株式交換比率	1	840.29～1,131.55

(6) 上場廃止となる見込み及びその事由

当社は本株式交換において株式交換完全親会社となり、また株式交換完全子会社である長谷川美芸は非上場会社のため、該当事項はございません。

5. 本株式取得の当事会社の概要

		株式交換完全親会社			株式交換完全子会社		
(1) 名称		株式会社イメージ・マジック			株式会社長谷川美芸		
(2) 所在地		東京都文京区小石川一丁目3番11号			福井県吉田郡永平寺町松岡志比堺第8号16番1		
(3) 代表者の役職・氏名		代表取締役 山川 誠			代表取締役 長谷川 勝也		
(4) 事業内容		オリジナルプリント商品の企画・製造・販売等			シルクスクリーン印刷業等		
(5) 資本金		3億4,796万円			3,000万円		
(6) 設立年月日		1995年5月23日			2013年11月1日		
(7) 発行済株式数		(2026年6月30日現在) 2,454,379株 (自己株式を除く)			(2026年3月31日現在) 500株		
(8) 決算期		12月31日			3月31日		
(9) 従業員数		(2026年6月30日現在) 542名			(2026年3月31日現在) 97名		
(10) 主要取引先		国内外の法人			国内外の法人		
(11) 主要取引銀行		みずほ銀行			福井銀行		
(12) 大株主及び持ち株比率		(2026年6月30日現在) 株式会社日本創発グループ 28.92% 山川 誠 14.59% 京田 諭 8.56%			(2026年3月31日現在) 長谷川 勝也 80.00% 個人1名 20.00%		
(13)	当事会社間の関係						
	資本関係	該当事項はありません。					
	人的関係	該当事項はありません。					
	取引関係	当社からの委託取引があります。					
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。					
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円。特記しているものを除く。)							
決算期		株式会社イメージ・マジック			株式会社長谷川美芸		
		2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
純資産		1,534	1,808	2,055	162	237	315
総資産		2,685	3,022	3,508	499	578	655
1株当たりの純資産(円)		663.29	758.39	818.36	517,265.23	800,211.47	1,104,669.36
売上高		4,376	7,767	9,402	583	895	1,027
営業利益		344	439	556	95	102	92
経常利益		342	449	558	92	101	106
当期純利益		220	258	329	66	74	77
1株当たり当期純利益(円)		95.27	110.43	135.12	133,829.63	149,116.60	155,341.30

1 株当たり 配当金 (円)	—	30.00	32.00	—	—	—
-------------------	---	-------	-------	---	---	---

(注)

1. 従業員数はそれぞれ集計月末時点での在籍ベースとなります。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

6. 本株式交換後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本株式交換による商号、本店所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期についての変更はなく、純資産の額及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

7. 会計処理の概要

本株式取得及び本株式交換に伴う会計処理は、企業結合会計基準における「取得」に該当し、当社による長谷川美芸の取得処理となります。この処理に伴い当社側でのれんが発生する見込みですが、のれんが発生した場合における金額及び償却年数など、現時点では確定しておりません。

8. 今後の見通し

本株式取得及び本株式交換による長谷川美芸の子会社化に伴い、2026 年 10 月 1 日をみなし取得日とし、当連結会計年度末においては貸借対照表のみを連結、翌第 1 四半期連結会計期間から損益計算書を連結する予定です。なお、本件による 2026 年 12 月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

(参考) 当期業績予想 (2026 年 2 月 13 日公表分) 及び前期実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2026 年 12 月期)	10,700	650	650	440
前期実績 (2025 年 12 月期)	9,402	556	558	329

以 上